

平成28年5月1日

厚生労働省障害福祉課  
全国社会福祉協議会  
全国身体障害者施設協議会  
熊本県身体障害児者施設協議会  
熊本県障がい者支援課  
熊本市障害保健福祉課

御中

熊本県身体障害児者施設協議会  
会長 三浦 貴子  
(愛隣館)

## 熊本地震における支援等の状況報告について（11号）

4月29日と4月30日、5月1日の報告をします。

支援協力者一福岡県千歳療護園の日野会長・中島さん・財部さん、小川さん（ボラ）、菊池園の酒井さん・山内さん、浩明寮の田島さん・川口さん・荒巻さん、東京（社福）浴風会の服部さん、ベトナム育英会の秀嶋さん（ベトナム支援の仲間、僧侶でシェフ）、川崎さん他。

物資等の受け取り一パラリンピアンズ岩崎さんより乗用車2台分。はりま自立の家の鷺尾施設長より支援金。ご協力まことにありがとうございました。

### 【活動と現状について】

- ① 29日朝ベトナム育英会の秀嶋さんより、益城町の避難所にいる車イス利用の障害者の方々が入浴を希望されているとの連絡が入った。家族の車で山鹿まで来られ、午後から入浴支援を行った。14日から15日ぶりの入浴で、本人家族共々大変喜ばれました。避難所へ見送る支援のスタッフが泣き、お礼の電話で、本人のお父さんが泣いておられました。このまま当館にいて下さいとお引き止めしたかったが、お父さんが現地で責任と仕事を担っておられ、家族のつながりも深く、検討されることとなりました。
- ② 城南町の「くまむた荘」の人的支援に向け、日野会長と協議。被災施設の職員の皆さんの疲労を少しでも軽減できるよう、5月1日より福障協の派遣協力により、福岡の千歳療護園、5月2日より熊障協の天草星光園の職員2名ずつの派遣計画ができました。5月8日以後の派遣計画は九障協で取りまとめます。熊本県内施設で、もし職員派遣可能な施設があればお申し出下さい。ただし、県内施設は福祉避難所等での受け入れを優先されて下さい。
- ③ 30日、千歳療護園とホテルのマイクロバス2台で益城町、2つの避難所から45名の方々を山鹿の旅館楽心館、ニューグランドホテルに送迎し、入浴、昼食、洗濯支援を行いました。2週間ぶりの入浴の方々も多く、皆さん本当に喜ばれ、笑顔と笑いと久々のテーブルを囲む食事となりました。この取り組みは別紙のとおり事業化できましたのでご参照下さい。
- ④ 熊本市中央区のマンションで断水が続くところに、水等を運びました。（80ケース・ウエットティッシュ類）

(連絡先) 障害者支援施設愛隣館  
TEL : 0968-43-2771  
FAX : 0968-43-2793